学科学年	2年			ミニ研究	講義/実験	前期	学習教育 目標	担当	全教員
	全学科		7 万独	Research Practice	必修	1履修単位	5		
概要			指導教員から与えられたテーマについて、学生自ら調査・研究・製作の計画を立て実行する。 学生自らグループ活動を通して、コミュニケーションを意識し、問題点の発見と解決方法につ いて学ぶ。						
科目目標 (到達目標))	① 目的を理解して、計画立案・実行・報告の各段階を自主的に遂行することができる。② 必要な情報を探すだけでなく、情報の確かさを評価できる。③ 必要なコミュニケーションをとることができ、共同作業を円滑に行うことができる。④ 活動内容や結果を報告書にまとめ、第三者に伝えることができる。						
教科書 器材等			特に定めない						
評価の基準と 方法		٤	活動への取り組み状況と発表会の内容で評価する。取り組み状況は、毎回提出の活動報告書などをもとに指導教員が評価する。発表会の内容は、ポスター、質疑応答などを、指導教員と審査員が評価する。						
関連科目									
授業計画									
	参	≩観	(授業に	は原則として教員が自由に参加	叩できますが、	参観欄に×印]がある回は参	観できまっ	せん。)
活動特に気めない。	明定を	発表会のみ参観可。	活テ提・ミ・・映手を「品数をDOのう記なみリむ線重」出演に多く画た系でなの見Mイ、慣やして、大	話記されている。 話記されている。 話記されている。 一覧でする。 一覧でする。 一覧でする。 一覧でする。 一覧である。 一覧でする。 一覧でです。 一覧でする。 一覧でする。 一覧でする。 一覧ででする。 一覧でです。 一覧でです。 一覧でです。 一覧でで。	9動 : を ぼは山本う政ワ 地効査る理 書島月、 活 会 う?」質!策一2球果,た」バ活周(時 動 場 ! ,に,,ク輪深を才めにド動辺夏間 内 に ,「単迫数才基車部調リのびミをの休害 茗 し い刍位えぎり硫・拸・ンジャンし隙	み削いない、から立ち終りとも深く/重っ/しまというという。 かい おいい おいい おいい おいい おいい おいい おいい おいい おいい	含な 、	で、員のかかツイをむ幾の、し気わ、光のにならるをの飛、宇研脳よ製ら講やの、提供をはり、これのは、ないのは、ないのでは、ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	動がある。 出し、確認を受ける。 出し、確認を受ける。 とはし、確認を受ける。 とはに調べてみよう、釣いでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一の
オフィス アワー 授業アンケー			特に設けない						
トへの対応			発表会の実施方法について、発表時間等を見直し改善を図る。						
備	備考								
更新履歴									